

自動車関連産業人材育成事業～ご案内～

資料10

○概要

対象者	自動車関連産業への参入・拡大を目指す地場企業の従業員（在職者）
定員	5人以上（1社でも可）
実施場所	高等技術専門学院又は事業所等
講習時間数	1研修当たり12時間以上（4日×3時間：標準）
受講料	一人当たり1万円（テキスト代、資材費等を含む。）

○研修内容例

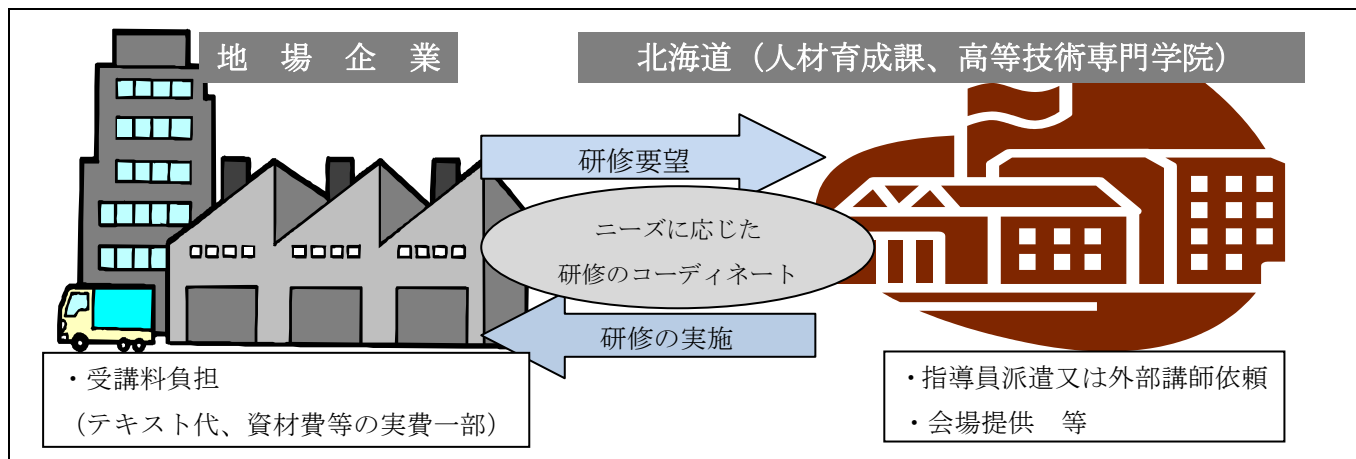
研修分野	内 容
全 般	・品質管理/QC活動等
機 械 系	・機械加工分野/汎用機械等 ・機械設計/CAD応用技術等 ・測定分野/各種測定法等 ・機械保全分野等
金 属 系	・各種溶接技法/ガス溶接、アーク溶接、TIG溶接等
電 気 系	・電気工学基礎/電気理論、関連法規 ・制御系分野/PLC（シーケンス制御） ・電気保全分野等

～オーダーメイド型研修～

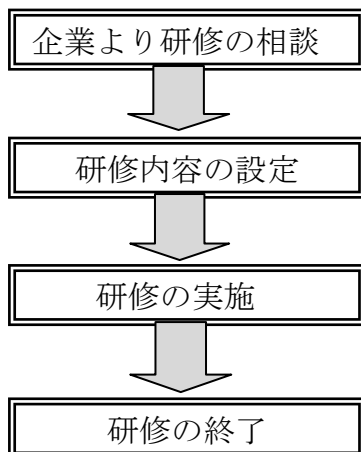
- ・地場企業の研修ニーズの把握
- ・地場企業の望む研修カリキュラムの作成
- ・研修実施のための関係機関との調整

講師：産業支援機関、
大学・研究機関等へ依頼

○実施スキーム



○実施までの流れ



- ・企業は希望する研修の内容、実施時期、受講予定人数などを北海道（人材育成課、高等技専）に相談
- ・北海道（人材育成課、高等技専）は企業と打ち合わせを行い、研修内容、研修時期、テキスト、資材費等を設定し、企業に提案

問い合わせ：

北海道経済部労働局人材育成課産業人材グループ
Tel：011(204)5098/Fax：011(232)1044（担当：中村）
e-mail:nakamura.takuji@pref.hokkaido.lg.jp

申込みはコチラ→<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/jzi/zidousya.htm>

(参考研修例)

研修名	測定技術（機械系）																												
研修目標	測定の基礎及び測定器の使い方を習得する																												
研修期間	6月〇日～10月〇日（月1回、各6時間）																												
研修時間	30時間（6時間×5日）																												
研修定員	5名	テキスト	測定器の取扱い基礎（測定工具編）																										
研修場所	株式会社〇〇 工場内																												
		時間	研修項目	研修内容	講師																								
第1回	学科	2	測定の概念	精密測定、測定と検査、長さの基準、 角度の基準 測定器の特徴	産業支援機関 講師 〇〇																								
	実技	4	基本的測定による測定Ⅰ	Rゲージ、ピンゲージ、ゲージブロック、ノギス、マイクロメータの使用法・																									
第2回	実技	4	基本的測定による測定Ⅱ	ハイトゲージ、ダイヤルゲージ、デジマチックインジゲージほかの使用法																									
	実技	2	測定基準具及び補助具の使い方	測定基準具の概要 測定用基準具・補助具																									
第3回	学科	2	三次元測定器の基礎	三次元測定器の特性、 三次元測定器の使用法	三次元測定器 メーカー 講師 〇〇																								
	実技	4	三次元測定器による実測	三次元測定器によるサンプルの実測																									
第4回	学科	2	CAD応用Ⅰ	記号の作成と登録	産業支援機関 講師 〇〇																								
	実技	4		登録図形の挿入、更新、演習課題																									
第5回	学科	2	CAD応用Ⅱ	異尺度図面の作成方法																									
	実技	4		異尺度図面の演習課題																									
合計	30																												
<p>(参考経費)</p> <table> <tr> <td>総研修費</td> <td>300,000円</td> <td>講師謝金</td> <td>200,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>講師旅費</td> <td>50,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>テキスト代</td> <td>17,500円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>機器使用料</td> <td>32,500円</td> </tr> <tr> <td>事業主負担</td> <td colspan="3">50,000円（5人×10,000円）</td> </tr> <tr> <td>道・国負担</td> <td colspan="3">250,000円</td> </tr> </table>						総研修費	300,000円	講師謝金	200,000円			講師旅費	50,000円			テキスト代	17,500円			機器使用料	32,500円	事業主負担	50,000円（5人×10,000円）			道・国負担	250,000円		
総研修費	300,000円	講師謝金	200,000円																										
		講師旅費	50,000円																										
		テキスト代	17,500円																										
		機器使用料	32,500円																										
事業主負担	50,000円（5人×10,000円）																												
道・国負担	250,000円																												

* 5名は、1社の従業員でなくても可。職業訓練のため全時間受講が原則。講師は、各技専や産業支援機関、先進企業、研究機関、大学等に依頼が可能。講師の手配、日程調整、謝金の支払い、カリキュラムの調整は道が実施。